

# 湖東記念病院事件、西山美香さんに再審無罪判決 大津地裁、捜査の不当性を断罪

「裁判長があんなこと言ってくれ  
ると思わなかった。嬉しかった」

3月31日正午過ぎ、支援者が待  
つ大津地裁の門前で語る頬に涙が  
伝った。2003年5月に湖東記  
念病院（滋賀県東近江市）で当  
時72歳の男性患者を、呼吸器を外  
して殺したとされ、12年間を刑務  
所で過ごした元看護助手の西山美  
香さん（40歳）が雪冤を果たした。

かつて1995年の大阪市東住  
吉区における小学女児焼死事件で  
殺人罪に問われた青木恵子さん  
（2016年に大阪地裁で再審無  
罪判決）の場合は、火災事故を放  
火殺人にされた。だが湖東記念病  
院の冤罪は患者の自然死の可能性  
がある件を滋賀県警と大津地検が  
殺人に仕立てた。その青木さんに  
「獄友」とからかわれて花束を渡  
された西山さんに笑顔が戻った。



再審無罪判決を喜ぶ西山美香さん(左)。(撮影/栗野仁雄)

午前10時半、潔白を示す白い服  
を着た西山さんに大西直樹裁判長  
は「主文、被告人は無罪。もう一  
度言います。西山さんは無罪」と  
言い渡した。長い判決文朗読で「自  
然死の可能性が高い」「事件性すら  
証明されていない」「恋心を利用し  
た刑事の誘導」などと捜査側を厳  
しく断罪、自白の信用性も任意性  
も否定した。

朗読を終えた後で大西裁判長は  
「嘘をついた（虚偽自白）ことを  
後悔し気に病んでいるかもしれま  
せんが、問われるべきは捜査手続  
きの在り方です。嘘偽りのない  
西山さんを多くの人が支えてくれ  
た。もう嘘をつく必要はありません  
。等身大の自分と向き合い自分  
を大切にしてください。今日がそ  
の第一歩です（要旨）」と優しく言  
葉をかけた。西山さんが子どもの  
頃からつまらぬ嘘をついて友達の  
歓心を買おうとしていたことにま  
で言及した若い裁判長の目は真っ  
赤だった。車椅子で入廷し傍聴席  
の最前列で泣き腫らした目の母、  
令子さん（69歳）は「裁判長、あ  
りがとうございました」を繰り返  
し、父の輝男さん（78歳）も感無

量の表情だった。「布川事件」の  
櫻井昌司さんは閉廷後「俺の時  
（11年に水戸地裁で再審無罪判決）  
はあんな言葉なんもなかったよ」  
と羨ましそだった。

## 大津地検は早々に控訴を断念

西山さんは山本誠刑事（当時）  
の「鉛と鞭」の取り調べに優しい  
男性と勘違いし恋してしまいが、  
同刑事の手法は狡猾で巧み。女性  
警官を取調室に入れず二人きりの  
状況で好き勝手な調書を作った。  
西山さんが呼吸器を「外した」  
のにアラーム音を誰も聞いていな  
い矛盾は、消音機能で解決する。  
消音ボタンは押せば音が止まるが  
1分後に再び鳴る。1分経たない  
うちに押せば鳴らない。山本刑事  
は西山さんが「頭の中で秒を数え  
て60になる前に押すことを患者が  
死ぬまで繰り返した」旨を供述し  
たことにした。だが西山さんは当  
時そんな仕組みを知らない。それ  
を知った経緯の供述がころころと  
変遷していることも大西裁判長が  
「誘導」を確信した理由だった。

「被告人の一人ひとりの声を聞いて  
ほしい」との西山さんの言葉に

衝撃を受けたという大西裁判長は  
「取り調べや証拠開示などが一つ  
でも適切に行なわれていれば逮捕  
・起訴はなかったかもしれないま  
せ」刑事司法に関わる関係者が自  
分のこととして考え、改善に結び  
つけなくてはならない」とした。  
井戸謙一弁護士は「西山さんが  
自ら『呼吸器を外した』と言った  
のは事実で、自白の任意性につい  
ては難しいかと思っただが否定し  
てくれた。『自然死であり殺人では  
ないから無罪』だけでも判決文は書  
けたはずが、あそこまで不当捜査  
の問題に踏み込んでくれた。素晴  
らしい判決」と喜んだ。

少し前まで「山本刑事のことは  
思い出したくない」と話していた  
西山さんだが、会見で今後の国家  
賠償請求訴訟で同刑事が証人尋問  
される可能性が話題になると「何  
を言うのか聞いてみたいですね」  
と返した。

この日、新型コロナウイルスの  
影響で通常は横一列6人掛けが2  
人に絞られたため高倍率となった  
傍聴券抽選を筆者は奇跡的に当て  
た。最前列で判決を待つ時、緊張  
していたマスク姿の西山美香さん  
と眼で挨拶を交わし、歴史的判決  
の一部始終を目に焼き付けた。大  
津地検は4月2日、早々に控訴を  
断念した。

栗野仁雄・ジャーナリスト